

県産業戦略部では、主に企業の方に向けたメールマガジンを毎月発行しておりますので、記者クラブの皆様へ資料提供させていただきます。(Eメールでの定期配信をご希望の場合は、上記担当までご連絡ください)

茨城県 産業戦略部 からのお知らせです (2022.11 月号)



《 目 次 》

1. 【募集】新しい事業分野に進出する中小企業等の研修費を補助します！
2. 【募集】事業承継オンラインセミナー（運送業編）を開催します！
3. 【募集】県×茨城新聞社×バトonz共催の事業承継セミナーを開催します！
4. 【情報】利根町における商店街再生・創業・起業に向けた取組を紹介します！
5. 【情報】雇用調整助成金の特例措置は来年1月までです
6. 【案内】「TSUKUBA CONNECT #44 防災研究とテクノロジーが創り出す未来」にご参加ください（R4.11.18（金））！
7. 【募集】県産業技術イノベーションセンター「Web見本市」を開催します！
8. 【募集】「いばらき宇宙ビジネスフォーラム2022 in つくば」・「IBARAKI Next Space Pitch #3 Pre Event」を開催します！
9. 【募集】QST 那珂研究所技術交流会の出展企業を募集しています！
10. 【募集】茨城県庁舎11階アトリウムで会議やセミナーを開催しませんか！
11. 【募集】令和4年度「冬のDigi田甲子園」に応募しませんか！
12. 【情報】いばらき KidsClub・結婚応援パスポート iPASS の協賛店を募集しています（通年）
13. 【募集】モンゴル視察ミッション団レポート～モンゴル人材の“今”について～を開催します！



1. 【募集】新しい事業分野に進出する中小企業等の研修費を補助します！

県では、新しい事業分野に進出する中小企業や個人事業主の方を対象に、従業員の経験や能力の向上を図る資格取得やスキルアップのための教育研修費等を補助しております。
ぜひご活用ください！

◆いばらき中小企業人材育成支援事業補助金

【対象者】

- ①新たな事業分野へ進出する者
※基本的には、従来とは異なる業種の事業を開始する場合を想定しています。
- ②新製品・新サービスの開発や生産プロセスの改善を行う者
※従来の事業分野における開発・改善の場合は、単純なメニュー追加等は対象外となります。

【対象経費】

新分野進出・新製品開発等に必要となる資格取得やスキルアップのための教育研修費等
(外部研修の受講料、外部講師の招へい費用)

【補助額】

1事業者あたり最大10万円(補助率1/2)

【公募期間】

令和5年1月27日(金)まで(必着)
※研修等を受講開始する14日前までに申請してください。
ただし、予算額(500万円)に到達し次第、終了となります。

○詳細は、県ホームページをご覧ください。

https://www.pref.ibaraki.jp/shokorodo/sansei/sangyo/jinzai/jinzai_top.html

【問い合わせ先】

県産業戦略部産業政策課 産業企画グループ
TEL: 029-301-3525 E-mail: shosei2@pref.ibaraki.lg.jp



2. 【募集】事業承継オンラインセミナー(運送業編)を開催します!

県では、後継者不在企業の事業承継を支援するため、事業承継を検討中の経営者や、他社の引継ぎに関心のある皆様を対象に、オンラインセミナーを開催します。

○日時

令和4年12月8日(木) 15:00~16:00

○プログラム

- ①「運送業界における最新のM&A動向」
講師:株式会社レコフ カバレッジグループ 田中 啓介 氏
- ②「実例から学ぶ!運送業の事業承継体験談」
講師:株式会社シティーライン 会長 田浦 通 氏
- ③「茨城県による事業承継支援策について」
講師:茨城県産業戦略部中小企業課
※Zoomによるオンライン配信となります。

セミナーの内容及び申込方法等の詳細は、下記URL(県中小企業課ホームページ)をご確認ください。

<https://www.pref.ibaraki.jp/shokorodo/chusho/keiei/ma.html>

※後日、見逃し配信を実施します。

当日は都合が合わず、ご参加いただけない方もぜひお申込みください。

【問い合わせ先】

運営事務局:株式会社常陽産業研究所
TEL: 029-233-6734 FAX: 029-233-6724
茨城県産業戦略部中小企業課
TEL: 029-301-3560



3. 【募集】県×茨城新聞社×バトンズ共催の事業承継セミナーを開催します!

県ではこの度、株式会社茨城新聞社及び株式会社バトンズとの共催により、企業の譲渡・譲受を検討中の経営者や、支援機関の皆様等を対象とした事業承継セミナーを開催します。

◆「茨城県で事業承継に成功する秘訣」公開セミナー

○日時

令和4年12月5日(月) 14:00~15:30

○開催場所

茨城県開発公社ビル3階 茨城新聞社(水戸市笠原町978-25)

※Zoomでも同時配信いたします。

お申込みの際、ご希望の参加方法(会場またはオンライン)をお選びください。

○プログラム

①主催者代表挨拶(茨城新聞社)

②「M&A支援専門家の最新動向/成功の秘訣」

講師:株式会社バトンズ 取締役CSO 鈴木 安夫 氏

③「茨城県で活躍する専門家トークセッション」

講師:株式会社LifeHack 代表取締役社長 富田 修平 氏

かがやきコンサルティング株式会社 コンサルタント 佐藤 隼 氏

株式会社バトンズ 取締役CSO 鈴木 安夫 氏

④茨城県の事業承継支援について

講師:茨城県産業戦略部中小企業課

セミナー内容の詳細や申込方法は、下記URLをご確認ください。

https://batonz.jp/lp/2022_ibaraki/

※オンライン参加でお申込みいただいた方には、後日、録画配信を行います。

当日はご都合が悪いという方も、ぜひお申込みください。

【問い合わせ先】

バトンズカスタマーセンター

TEL:0120-998-603 FAX:03-6625-0276

県産業戦略部中小企業課

TEL:029-301-3560

◆◆◆
4. 【情報】利根町における商店街再生・創業・起業に向けた取組を紹介します！

県中小企業課、商業・商店街振興担当より今回は、利根町さんが、令和2年度から実施している商店街再生、創業・起業支援の取組をご紹介します。

町では、かつて、首都圏のベッドタウンとして住宅開発が行われましたが、当時のニュータウンが高齢化し、商店街ではシャッターが目立つようになるなど活気が失われています……。このような状況を改善！するため、町では、専門家の助言を得つつ、地元の商店主とのワークショップなども行いながら、町内での創業・起業の促進、空き店舗の有効活用を目指し、プロジェクトを進行中です。

ぜひ参考にさせていただき、新たな取組のヒントを見つけてください。

■取組1 創業支援拠点「利根町0→1ベース(ゼロワンベース)」

- ・商店街の空き店舗の一つを、町民参加のDIYイベントなどを経てフルリノベーションし、町の創業支援の拠点となるインキュベーション施設として整備した。
- ・施設はチャレンジショップとして、町内での出店希望者を対象に低額で貸し出す。
- ・物件は、町が借り上げ、出店者が施設利用料を町に支払う。今月、第1号となる飲食店が開店予定である。

■取組2 とねまち起業塾

- ・町内で本気で起業・開業を目指す方を対象としたセミナー。事業計画の策定や地域のマーケティング等を学ぶ。国認定の「特定創業支援事業」対象であり、修了者は、登録免許税軽減などの優遇措置が得られる。

■取組3 利根町空き店舗バンク制度

- ・町内の空き店舗所有者からの申請により、空き店舗情報を町のホームページで紹介し、出店希望者などとのマッチングを図っている。
- ・空き店舗バンクへの登録は無料で、物件所有者と利用希望者は、直接交渉・契約する。

(関連ホームページ)
<https://www.town.tone.ibaraki.jp/page/dir005027.html>

今後も、利根町さんの取組に注目していきましょう！

【問い合わせ先】

県産業戦略部中小企業課経営支援室 担当：小堀
TEL：029-301-3550 E-mail：shoryu1@pref.ibaraki.lg.jp

5. 【情報】雇用調整助成金の特例措置は来年1月までです

雇用調整助成金は、事業主が従業員に休業手当を支払う場合に、その一部を助成する制度です。この度、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ設けられていた特例措置について、来年3月までの助成内容が公表されました。

12月以降、助成限度額は日額8,355円、中小企業の助成率は2/3、大企業の助成率は1/2と、通常制度と同じとなります。

なお、3か月平均で30%以上売り上げ等が減少した事業所については、来年1月末まで経過措置が設けられ、助成限度額が日額9,000円/人、中小企業の助成率は最大で9/10、大企業の助成率は最大で2/3となります。申請書類の簡素化等の措置は、来年3月末まで継続されます。

また、事情により休業手当を受けられない中小企業の従業員向けに、国が直接給付する「新型コロナウイルス感染症対応休業支援金・給付金」については、助成率が12月から6割に引き下げ、休業期間は来年3月まで延長となる予定です。

なお、上記の内容は随時更新されていますので、下記URLから最新の情報をご確認ください。

○雇用調整助成金・緊急雇用安定助成金（パート・アルバイト対象）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/pageL07.html

1

問い合わせ先電話：0120-60-3999

○新型コロナウイルス感染症対応休業支援金・給付金

<https://www.mhlw.go.jp/stf/kyugyoshienkin.html>

問い合わせ先電話：0120-221-276

【問い合わせ先】

県産業戦略部労働政策課 雇用促進対策室
TEL：029-301-3645 E-mail：rousei2@pref.ibaraki.lg.jp

6. 【案内】「TSUKUBA CONNECT #44 防災研究とテクノロジーが創り出す未来」にご参加ください（R4.11.18（金））！

県では、つくばを中心にスタートアップの世界的な拠点形成を図るため、起業家や投資家、研究者や企業など、様々な分野の方がピッチや交流するプログラム「TSUKUBA CONNECT」を毎月第3金曜日に開催しています。

11月18日（金）のテーマは、「防災研究とテクノロジーが創り出す未来」です。防災科学技術研究所から最新の研究事例を、スタートアップ企業から先端技術の活用例を発表いただき、今後の自治体への防災テクノロジー導入の可能性に向けて議論を深めます。

以下URLから参加をお願いします（参加費無料、推奨ブラウザ：Google Chrome）。

<https://venturecafetokyo.org/event/tsukuba-connect-44/>

「TSUKUBA CONNECT #44 防災研究とテクノロジーが創り出す未来」

日時：令和4年11月18日（金）17:30～21:00

会場：co-en 及び オンライン

■17:30-18:00

How to enjoy TSUKUBA CONNECT

■18:00-19:00

[Session 1] 公的機関の防災・災害対応

- ・清瀬 一浩 氏 = 内閣府 政策統括官（防災担当）付 参事官（地方・訓練担当）
- ・大関 裕之 氏 = 茨城県 防災・危機管理部 防災・危機管理課 防災 ICT 推進担当リーダー
- ・鬼塚 宏一 氏 = つくば市 市長公室 危機管理課 課長
- ・白田 裕一郎 氏 = 国立研究開発法人 防災科学技術研究所 総合防災情報センター センター長（モデレーター）
- ・取出 新吾 氏 = 国立研究開発法人 防災科学技術研究所 総合防災情報センター センター長補佐

■19:00-20:00

[Session 2] 防災研究最前線！

- ・岩波 越 氏 = 国立研究開発法人防災科学技術研究所 研究主監
- ・松川 杏寧 氏 = 国立研究開発法人防災科学技術研究所 災害過程研究部門 特別研究員
- ・前坂 剛 氏 = 国立研究開発法人防災科学技術研究所 水・土砂防災研究部門 主任研究員
- ・平 春 氏 = 国立研究開発法人防災科学技術研究所 防災情報研究部門 特別研究員
- ・吉森 和城 氏 = 国立研究開発法人防災科学技術研究所 防災情報研究部門 特別技術員
- ・小林 誠 氏 = I-レジリエンス株式会社 代表取締役社長（モデレーター）
- ・佐藤 俊介 氏 = 国立研究開発法人防災科学技術研究所 企画部企画課 課長

■20:00-21:00

[Session 3] PITCH ARENA vol.21

- ・芝原 暁彦 氏 = 地球科学可視化技術研究所株式会社 CEO / 代表研究員
- ・佐藤 浩司 氏 = シャープ株式会社 Smart Appliances & Solutions 事業本部 国内空調・PCI 事業部 空調商品企画部 課長
- ・町田 大地 氏 = 株式会社バカン コミュニケーションチーム 広報 PR
- ・永見 武司 氏 = テクノハイウェイ株式会社 代表取締役社長（コメンテーター）
- ・中島 良光 氏 = 前田建設工業株式会社 ICI 総合センター

【問い合わせ先】

県産業戦略部技術振興局技術革新課 イノベーション創出グループ
TEL：029-301-3522 E-mail：shosei5@pref.ibaraki.lg.jp

7.【募集】県産業技術イノベーションセンター「Web 見本市」を開催します！

企業の皆様の新製品開発に役立つ技術や、分析・評価に活用できる機器等について紹介する Web 見本市を開催いたします。開催期間中は Web 配信を行い、最終日（12月14日）には対面にて質疑応答等を行います。

今後のセンターご利用の参考として、ぜひご参加ください！

【日 時】令和4年11月29日(火)～12月14日(水)

【開催方法】Web 配信（11月29日～12月13日）、対面（12月14日）

【参加費】無 料

【内 容】

①近年の研究で得られた技術や新たに導入した機器等に関する発表（Web 配信）
（技術紹介）

- ・異物検査自動化に向けた AI 構築技術
- ・直感的な情報提示に関する技術（プロジェクトマップ等）
- ・航空宇宙分野向け耐熱材料の加工技術
- ・超小型衛星に関する技術（アンテナ、姿勢制御、推進技術）
- ・センターが保有する乳酸菌、納豆菌 など

（機器等紹介）

- ・高分解能 X 線顕微鏡
- ・ダイヤモンドワイヤー切断機
- ・マニピュレータマイクロスコープ
- ・高速度カメラ付き万能試験機
- ・コワーキングスペース など

②12月14日(水)（期間最終日）、対面による質疑応答等（希望者のみ、予約制）を実施

【参加申込】

以下の URL 先からお申込み下さい。

<https://www.itic.pref.ibaraki.jp/infolist/presentation/info-20221031/>

【申込締切】 令和 4 年 12 月 13 日(火)12 時

【問い合わせ先】

県産業技術イノベーションセンター

イノベーション戦略部 産業連携グループ 担当：石川(卓)、石川(洋)

TEL：029-293-7212



8. 【募集】「いばらき宇宙ビジネスフォーラム 2022 in つくば」・「IBARAKI Next Space Pitch #3 Pre Event」を開催します！

県では、平成 30 年に「いばらき宇宙ビジネス創造拠点プロジェクト」を立ち上げ、宇宙ベンチャーの創出誘致と県内企業の宇宙ビジネス新規参入を推進しています。

このたび、本プロジェクトの一環として、11 月下旬に 2 つの宇宙イベントを開催いたします。

宇宙ビジネスへの参入や新事業創出を検討する方など、皆様の御参加を幅広くお待ちしております。

【第 1 弾】いばらき宇宙ビジネスフォーラム 2022 in つくば

○日時：令和 4 年 11 月 24 日（木） 14:00～17:00

○場所：つくば国際会議場 中会議室 201

○プログラム

14:00～ パネルディスカッション

「産学連携による宇宙ビジネス創出～宇宙ビジネスへの挑戦！～」

<登壇者>

○尾崎 典明氏（TX アントレプレナーパートナーズ）

○福井 達雄氏（ダイバーシティテクノロジー）

○平子 敬一氏（東京大学 特任専門員）

15:30～ ネットワーキング

○詳細・参加方法

以下ウェブサイトの申込フォームからお申込みください。

<http://www.uchuriyo.space/iss2022/>

【第 2 弾】IBARAKI Next Space Pitch #3 Pre Event（ニーズソン）

○日時：令和 4 年 11 月 30 日（水） 19:00～22:00

○開催方法：オンライン開催（※現地会場なし）

○プログラム

19:00～ 開会挨拶

19:05～ 基調講演「宇宙ビジネスのグローバルトレンド」

藤平 耕一氏（JAXA 新事業促進部）

19:30～ ニーズソンイベント

①ゲストからニーズのヒアリング

②ワークショップ（ビジネスのアイディアの検討）

③1分プレゼン

21:40～ ゲストからの全体講評

○詳細・参加方法

以下ウェブサイトの申込フォームからお申込みください。

<https://ibarakispace.onexxxx.com/>

【問い合わせ先】

県科学技術振興課 特区・宇宙プロジェクト推進室 担当：広原・寺杣・神永・相田

TEL：029-301-2515 E-mail：kokusaisenryaku@pref.ibaraki.lg.jp



9.【募集】QST 那珂研究所技術交流会の出展企業を募集しています！

県が設置する「いばらき量子線利活用協議会」では、会員企業の核融合ビジネスへの参入を支援するため、量子科学技術研究開発機構（QST）那珂研究所と共同で技術交流会を開催いたします。QST で核融合の研究を実施している現場の研究者の方と直接お話ができる機会です。ぜひともご参加ください。

■QST 那珂研究所 技術交流会

○開催日：令和4年12月1日（木）

○開催場所：QST 那珂研究所（那珂市向山 801-1）

○内容

10:00-11:00 講演『那珂研究所の事業内容や発注計画の紹介』

11:30-15:00 会員企業のブース展示・技術交流会

○出展・参加費：無料

詳細は、いばらき量子線利活用協議会ホームページをご覧ください。

<https://www.ibaraki-quantum.com/uncategorized/511/>

【問い合わせ先】

ひたちなかテクノセンター

いばらき量子線利活用協議会 事務局 上村・和田

TEL：029-264-2200 E-mail：neutron@htc.co.jp

10.【募集】茨城県庁舎 11 階アトリウムで会議やセミナーを開催しませんか！

茨城県庁舎 11 階のアトリウムについて、フロアの一部を民間企業等の会議やセミナー及びワーキングなど、ビジネス等にご利用いただけるようになりました。

簡単にお申し込みできますので、ぜひご活用ください。

1 利用（貸出）エリア

11 階アトリウムの東側に、利用目的（団体・個人）に対応した 2 つのエリアを設定。

①セミナーゾーン（団体）

20 人程度まで利用可。100 インチスクリーン（プロジェクター）、音響設備あり

②コワーキングゾーン（個人）

ボックス席（4 人掛）：2 か所、個人席：3 席

2 利用方法等

○利用開始：令和4年9月26日(月)から

○利用時間：平日9時～18時（セミナーゾーンは最大21時まで利用可：応相談）

○利用料金：①セミナーゾーン：1日2,000円

②コワーキングゾーン：1日200円（1席当たり）

※当分の間、5日間まで無料です。

※「いばらき電子申請・届出サービス」からお申込みいただけます。

募集に係る資料等につきましては、以下の県ホームページに掲載しております。

<https://www.pref.ibaraki.jp/somu/kanzai/shisetsu/11kaiatriumriyou/atriumriyou.html>

お気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

県総務部管財課 施設管理担当

TEL：029-301-2387 E-mail：kanzai2@pref.ibaraki.lg.jp

11.【募集】令和4年度「冬の Digi 田甲子園」に応募しませんか！

内閣官房では、「デジタル田園都市国家構想」の実現に向けた取組の一環として、「冬の Digi 田甲子園」を開催します。

全国各地から幅広く民間企業・団体など多様な主体の参加を募ることにより、地域の課題解決や魅力向上に資する優れた取組を掘り起こすことを目指しております。積極的なご応募をお願いいたします。

■募集期間

令和4年10月28日(金)～12月20日(火)

■募集対象

企業や団体その他の民間の主体
※地方公共団体との協働実施の取組も応募可能

■応募方法

募集要領に沿って資料を作成し、取組を行っている場所のうち、最も実績・効果をあげている地域の都道府県に提出して下さい。

※詳細は、下記 URL をご参照ください。

<https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/digitaldenen/archives/koushien/index.html>

■応募先（茨城県での取組）

県政策企画部情報システム課DX推進グループ 稲垣
E-mail : joho1@pref.ibaraki.lg.jp
TEL : 029-301-2567（応募書類の提出方法等についての問い合わせ先）

■募集要項についての問い合わせ先

内閣官房デジタル田園都市国家構想実現会議事務局
冬の Digi 田甲子園担当 菊池、大河原
TEL : 03-5253-2111（代表）37147、37161
E-mail : k.digiden.x4t@cas.go.jp

【問い合わせ先】

県政策企画部情報システム課 DX推進グループ
TEL : 029-301-2567 E-mail : joho1@pref.ibaraki.lg.jp

12. 【募集】 いばらき KidsClub・結婚応援パスポート iPASS の協賛店を募集しています（通年）

「いばらき Kids Club」カード、「結婚応援パスポート iPASS」の事業制度に御協賛いただける店舗や施設を広く募集しています。募集は通年行っており、お好きなタイミングで HP より御登録できます。詳しくは各 HP をご覧ください。

【いばらき Kids Club カード】

「いばらき Kids Club」カードは、子育て家庭を社会全体で応援するため、県内に在住する妊娠中の方や、18歳以下の子どもがいる家庭を対象に、市町村の窓口で交付しております。カードの提示で、料金割引や粗品進呈等、協賛店舗等が独自に設定した優待サービスが受けられるという制度です。子育て家庭の皆様に広く認知され、好評をいただいております。

登録の詳細 : https://www.kids.pref.ibaraki.jp/kids/join/xs=_D_a7kslMDeyT/

なお、平成28年4月より子育て支援パスポート事業の全国共通展開がスタートし、47都道府県で相互利用が可能になりました。

全国共通展開の詳細 : https://www8.cao.go.jp/shoushi/shoushika/passport/pass_tenkai.html

【結婚応援パスポート iPASS（アイパス）】

「結婚応援パスポート iPASS」は、新婚夫婦等を社会全体で応援するため、満18歳以上の「2018年4月1日以降に結婚したカップル」「2年以内に結婚予定のカップル」を対象に、アプリ又は、県や市町村の窓口で交付するカードでご利用いただいております。iPASSの提示で、料金割引や粗品進呈等、協賛店舗等が独自に設定した優待サービスが受けられるという制度です。

詳細はこちら : https://www.kids.pref.ibaraki.jp/kids/ipass_join/xs=_D_a7kslMDeyT/

【協賛するメリット】

・県の専用ホームページ内で優待の訴求による集客アップ・PR情報の掲載

- ・若い世代への認知・購買アップ
- ・「子育て家庭に優しいお店」としてお店の信頼向上やイメージアップ
- ・「結婚の応援」「地域貢献」による店舗のブランドイメージ向上
- ・協賛店用グッズを提供します
 ※既に協賛いただいている店舗におかれましては、劣化してしまったグッズ等について、新しいものを提供します。
 ※優待の内容や条件等は、協賛する店舗で自由に設定できます。尚、優待内容は随時変更可能です。

【問い合わせ先】

県福祉子ども政策局少子化対策課 企画・結婚グループ
 TEL：029-301-3261（直通） FAX：029-301-3264
 E-mail：kosodate@pref.ibaraki.lg.jp



13. 【募集】モンゴル視察ミッション団レポート～モンゴル人材の“今”について～を開催します！

茨城県外国人材支援センターと（公財）日立地区産業支援センターは、モンゴルにおける視察を踏まえ、モンゴル国やモンゴル人材に関する現状を共有するとともに、外国人材の採用に関心を持つ企業の皆様の選択肢として、「モンゴル」を検討いただくための報告会を開催いたします。ぜひご参加ください！

【開催概要】

○日時：令和4年11月29日（火）15:30～16:30

○場所：（公財）日立地区産業支援センター 大研修室

○内容：

1. モンゴル視察報告
 茨城県外国人材支援センター マネージャー 吉澤 智也
2. ミッション団参加企業による報告
 株式会社朝日精機製作所、株式会社瀬谷製所、株式会社関東技研、株式会社セイキョウ、吉野電業株式会社
 ※内容は変更となる場合もございます。

○詳しくはこちら！→ URL: <http://hits.or.jp/topics/20221129%20mongolreport.pdf>

主 催：茨城県外国人材支援センター

共 催：（公財）日立地区産業支援センター、株式会社ひたちなかテクノセンター

【問い合わせ先】

公益財団法人日立地区産業支援センター 担当：荻谷、村上
 TEL：0294-25-6121 E-mail：ogiya@hits.or.jp



★ご覧いただき、ありがとうございました★ 次号をお楽しみに！！

◇県産業戦略部では、主に企業の方に向けて当メールマガジンを毎月発行しております。

当メールの定期配信をご希望の場合は、下記 E-mail 宛てに、「氏名、企業・団体名、連絡先、E-mail」を記載のうえ、送信願います。

また、本メールマガジンへのご意見等ございましたら、下記発行元に電子メール、または FAX にてお寄せください。



◇ 発行元、ご意見・お問い合わせ先

茨城県産業戦略部産業政策課総務G企画担当

住 所：〒310-8555 茨城県水戸市笠原町 978-6

連絡先：TEL 029-301-3515 FAX 029-301-3539

E-mail：shorobu1@pref.ibaraki.lg.jp

◇ Copyright(C) 2008 茨城県 掲載記事の無断転載を禁じます。

